



蓼高生の活躍を紹介します！

柔道個人戦で北信越大会出場

5月に行われた平成30年度長野県高等学校総合体育大会柔道競技において、蓼科高校3年尾臺匡志君が、見事県大会を勝ち抜き、北信越大会出場を果たしました。

6月15日から福井市で行われた北信越大会では、北陸地方の強豪北陸高校(福井県)の選手相手に、惜しくも敗れましたが、持てる力を出し切り堂々と戦いました。



尾臺君(中央)が、米村立科町長(本校育成会長:右)と宮下運動部後援会長(左)に北信越大会出場を報告

本校は、育成会や運動部後援会など、立科町や同窓会の皆様から大きな支援を頂いています。

今回の活躍は、その一つの成果であり、他の部も含め、これからもさらなる活躍が期待されます。

団体戦でも県大会出場！

柔道同好会は、団体戦でも県大会出場を果たしました。県大会1回戦で飯田OIDE長姫高校と対戦し、2-3で敗れはしましたが、勝利にあと一步まで迫りました。



壮行会で応援団のエールをうける柔道同好会

軽音楽部も県大会出場決定

文化系でも、軽音楽部が6月1日千曲市で行われた長野県高等学校軽音楽系クラブ合同演奏会東北信大会において奨励賞に選ばれ、7月に行われる県大会へ出場することとなりました。

約60のバンドが出場する中、県への切符を手にしたのは、わずか20バンド。日頃より放課後遅くまで、教室など限られた場所で練習してきた成果がでました。こちらも期待しましょう。

6月4日 立小・立中との「三校清掃」実施 蓼高3年生が班長として活躍！

立科町教育委員会が主催し、毎年実施されている、県の天然記念物「笠取峠の松並木」の清掃が、6月4日(月)好天のもと行われました。

この清掃は、蓼科高校3年生、立科中学校3年生、立科小学校6年生が、合同で班を作り、蓼科高校生がつとめる班長のもとで行われます。約1キロメートルの松並木に分散して、清掃・草取りをしました。それぞれの班では、年上が優しく声をかけながら、年下はどうしたらいいか聞きながら、和やかな雰囲気の中、汗を流しました。大変いい交流ができました。



ポプラ祭 蓼高生全員の活躍に期待

9月1日・2日で開催される本校学園祭「ポプラ祭」のメインテーマが、「infinity (インフィニティ) ~無限に広がる僕らの青春~」

に決定しました。

これからクラス・クラブでの企画が、本格的に進んでいきます。

蓼高生ひとりひとりが活躍する場面、力合わせてがんばろう！



生徒昇降口のポプラ祭テーマ